

(第2回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年9月17日
契 約 業 者 名	株式会社岸本組
契 約 業 者 の 住 所	佐賀県唐津市竹木場5206番地82
工 事 の 名 称	令和6年度唐津港(妙見地区)岸壁(-7.5m)(改良)工事(第2次)
工 事 場 所	佐賀県唐津市中瀬通地先、佐賀県唐津市東大島地先
工 事 種 別	港湾土木工事
工 事 概 要 (変更した内容について記述する)	別紙のとおり
工 期 (自)	令和7年3月17日
工 期 (至)	令和7年12月26日
変 更 前 の 契 約 金 額	121,665,572 円(税込み)
変 更 金 額	+4,345,000 円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	126,010,572 円(税込み)
変 更 理 由	1、設計図書を精査した結果、消波ブロック据付不可である箇所があったため、消波ブロック据付に係る数量変更。 2、現場不一致により、構造物撤去数量(ワイヤーソー切断、コア削孔、コンクリート舗装版撤去)を変更した。 3、既設護岸の目地不良により掘削時に海側に濁水が確認されたため、汚濁防止膜設置期間を変更した。 4、施工実態調査の対象工事に選定されたため、調査費用を追加した。 5、受注者よりかき落としについて九州地方整備局特記仕様書共通編8-1-3に基づく協議があり、かき落としを追加した。

別紙

工 種 名 称	規 格 ・ 形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要
岸壁(-7.5m)(改良)				
共通工				
汚濁防止膜設置・管理・撤去	H=10m	m		
構造物撤去工(標準部)				
グレーチング蓋撤去		枚		
係船曲柱撤去	曲柱350KN型	基		
防舷材撤去	300H×1,800L	基		
舗装版切断	t=6.6cm(As), 30cm(Co)	m		
アスファルト舗装版撤去	t=6.6cm, t=10cm	m ²		
上部コンクリート撤去	t=10cm	m ²		
コンクリート舗装版撤去	t=30cm	m ²		
路盤材撤去		m ³		
雑石撤去		m ³		
中詰材撤去		m ³		
RC版切断	t=30cm	m		
ワイヤーソー切断(1)	鉛直(陸上)	m ²		
ワイヤーソー切断(2)	鉛直(水中)	m ²		
ワイヤーソー切断(3)	水平(陸上)	m ²		
ワイヤーソー切断(4)	水平(水中)	m ²	17	
コア削孔(1)	φ200 陸上	m	20	
コア削孔(2)	φ200 水中	m	30	
構造物撤去工(取付部)				
舗装版切断	t=6.6cm, 20cm(As), 30cm(Co)	m		
アスファルト舗装版撤去	t=6.6cm, t=20cm	m ²		
コンクリート舗装版撤去	t=30cm	m ²	353	
路盤材撤去		m ³	11	
雑石撤去		m ³		
埋土撤去		m ³		
本体工(標準部)				
直立消波ブロック運搬・据付(1)	ワ-ロックNBF型(差筋有) ワ-ロックNBF型(差筋無し) ワ-ロックNBF型(係船柱取付用)	個	20	
直立消波ブロック運搬・据付(2)	ワ-ロックNB型	個	10	
プレキャスト版製作・据付	L=2,000(NB型用)	個	10	
調整コンクリート	24-50-20BB	m		
背面コンクリート	30-15-40BB(水中)、18-8-40BB(陸上)	m	20	
上部工				
上部コンクリート	24-12-20BB	m		
グラウンドアンカー基礎	24-12-20BB	m		
グラウンドアンカー工	F40TA L=39.080m	本		
間詰コンクリート	24-12-20BB	m		
舗装工				
〈アスファルト舗装工〉				
埋戻し		m ³		
下層路盤	t=15cm	m ²		
上層路盤	t=15cm	m ²		
基層	t=15cm	m ²		
表層	t=5cm	m ²		
付属工				
係船曲柱取付	曲柱350KN型	基		
防舷材取付	300H×3,100L以上 V型	基		
車止め取付(1)	L=7.74、L=4.00	m		
車止め取付(2)	L=2.00	m		
緑金物取付		m		
本体工(取付部)				
現場打コンクリート	30-15-40BB(水中)、18-8-40BB(陸上)	m		
基礎碎石	t=20cm	m		
防砂目地板		箇所		